

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	1	基本事務事業名	居宅介護サービス費給付事業	事務事業名	居宅介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課	主務課長名	清田 美恵子	シート作成者名	臼井 利恵					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(3) 高齢者支援の充実			<input type="radio"/> 1 該当	令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(2) 高齢者サービス提供体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	介護保険法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	介護保険の被保険者で要介護状態となった方を対象とします。											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることができ、利用者の自立を支援します。										
			今年度	訪問介護・看護リハビリテーションなどの訪問サービスや通所介護・リハビリテーションなどの通所サービスを提供することで居宅生活を支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 訪問介護を行います。													
	② 訪問看護を行います。													
	③ 通所介護を行います。													
	④ 通所リハビリテーションを行います。													
	⑤ 福祉用具貸与を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	居宅介護サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。		千円	目標	1,505,000	1,505,000	1,475,000					
						実績	1,467,744	1,397,465						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計			款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	居宅介護サービス給付費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国庫支出金		380,271 千円	363,856 千円	393,825 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。							
		県支出金		215,318 千円	207,394 千円	185,851 千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		570,652 千円	539,462 千円	617,076 千円								
		一般財源		301,503 千円	286,753 千円	278,248 千円								
	計(A)		1,467,744 千円	1,397,465 千円	1,475,000 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.225 人	1,370 千円	0.225 人	1,360 千円	0.225 人	1,363 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)			1,469,114 千円	1,398,825 千円	1,476,363 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要介護者等の居宅生活を支援するために大変有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	サービス提供については、多種多様な事業体の参入があり市場原理が働いています。サービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付やサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要介護者が各サービスを利用し、住み慣れた地域で居宅生活を続けることができるよう支援する事業であり、利用者に対して適切な介護サービスが確保できるよう実施します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	2	基本事務事業名	地域密着型介護サービス費給付事業	事務事業名	地域密着型介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月19日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	清田 美恵子		シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方を対象とします。											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活を継続できるよう支援します。										
				今年度	地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスを提供することで、住み慣れた地域で生活を継続できるよう支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 認知症対応型共同生活介護を行います。														
	② 認知症対応型通所介護を行います。														
	③ 小規模多機能型居宅介護を行います。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	地域密着型介護サービス給 付費		様々なサービスの集合値とし て比較評価できるものです。		千円	目標	730,000	730,000	760,000						
						実績	725,658	730,629							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	3	地域密着型介護サービス給付費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国庫支出金		188,007 千円	190,233 千円	203,680 千円	事業費支出金については介護給 付費負担金として一括交付される ため、事業実績により按分しまし た。								
		県支出金		106,454 千円	108,431 千円	95,000 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		282,133 千円	282,044 千円	316,746 千円									
		一般財源		149,064 千円	149,921 千円	144,574 千円									
	計(A)		725,658 千円	730,629 千円	760,000 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.375 人	2,283 千円	0.375 人	2,266 千円	0.375 人	2,272 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		727,941 千円		732,895 千円		762,272 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要介護者等が住み慣れた地域で生活する上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	サービス提供については、多種多様な事業体の参入があり市場原理が働いています。サービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					地域密着型サービスは可能な限り住み慣れた自宅・地域で生活が継続できるよう支援するために不可欠な事業であり、今後においても適切なサービスが提供できるよう実施します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	3	基本事務事業名	施設介護サービス費給付事業	事務事業名	施設介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	清田 美恵子		シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方のうち、日常生活に常時介護が必要で、自宅での介護が困難な方を対象とします。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	本人の尊厳を保持し、能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように支援します。										
				今年度	施設サービスの質の向上に努めます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)サービスを行います。														
	② 介護老人保健施設(老人保健施設)サービスを行います。														
	③ 介護療養型医療施設サービスを行います。														
	④ 介護医療院サービスを行います。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	施設介護サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。		千円	目標	1,385,000	1,380,000	1,390,000						
						実績	1,344,146	1,334,098							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	5	施設介護サービス給付費
			令和	3	年度決算	令和	4	年度決算	令和	5	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金	348,248 千円		347,357 千円		303,021 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。						
		県支出金	197,186 千円		197,990 千円		243,247 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	522,597 千円		515,001 千円		579,783 千円								
		一般財源	276,115 千円		273,750 千円		263,949 千円								
		計(A)	1,344,146 千円		1,334,098 千円		1,390,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.175 人	1,066 千円	0.175 人	1,057 千円	0.175 人	1,060 千円							
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,345,212 千円		1,335,155 千円		1,391,060 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	自宅での生活が困難な方に対しては、大変有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	サービス提供については、多種多様な事業体の参入があり市場原理が働いています。サービス提供が適正化に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					自宅で介護が困難な要介護者に対して入所(入院)の提供を行うことは、入所者の日常生活を支えるために必要な事業ですので継続して取り組みます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	4	基本事務事業名	居宅介護福祉用具購入費給付事業	事務事業名	居宅介護福祉用具購入費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日		
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課	主務課長名	清田 美恵子	シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当	令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	介護保険法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	介護保険の被保険者で要介護状態となった方のうち在宅の方を対象とします。										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	在宅でできるだけ自立した日常生活が送れるよう支援します。									
			今年度	特定介護福祉用具購入費を支給することで居宅生活を支援します。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 支給限度基準額10万円。利用者が特定福祉用具を指定販売業者から購入し、支給申請書提出後、市が審査し支払額の9割(または8割または7割)を支給します。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	居宅介護福祉用具購入給付費	様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。	千円	目標	3,500	3,600	3,500						
				実績	3,258	3,104							
				目標									
				実績									
				目標									
実績													
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計		款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	7	居宅介護福祉用具購入費
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国庫支出金	844 千円	808 千円	938 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。							
		県支出金	478 千円	461 千円	438 千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	1,267 千円	1,198 千円	1,383 千円								
		一般財源	669 千円	637 千円	741 千円								
	計(A)	3,258 千円	3,104 千円	3,500 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.020 人	122 千円	0.020 人	121 千円	0.020 人	121 千円					
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		3,380 千円		3,225 千円		3,621 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価									
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい								
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある								
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない								
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない								
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた居宅で生活をする上で有効な事業です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる								
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる								
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない								
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる								
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている										
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない										
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している										
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している										
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	特定福祉用具販売業者もそろっており、利用者は満たされていると考えてます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当								
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない								
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない								
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない								
ACTION	一次評価											二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		4		4		A		4		4		4		4		A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。											二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 要介護者ができる限り在宅で生活を送るための福祉用具購入の費用を支援することは、居宅生活と自立に繋げていくのに必要な事業ですので継続して実施します。									
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。																				
委員会指摘事項																					

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	5	基本事務事業名	居宅介護住宅改修費給付事業	事務事業名	居宅介護住宅改修費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日				
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	清田 美恵子		シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方のうち住宅改修が必要と認めた方を対象とします。											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	在宅でできるだけ自立した日常生活が送れるよう、居宅を住みやすい環境に整備することです。										
				今年度	事前事後審査を行い、適正な居宅介護住宅改修費を支給することで居宅生活を支援します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 手すりの取り付けを行います。														
	② 段差の解消を行います。														
	③ 滑りの防止・移動の円滑化のため、床または通路面の材料の変更を行います。														
	④ 引き戸等への扉の取り換えを行います。														
	⑤ 洋式便器等への便器の取り換えを行います。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標						
	居宅介護住宅改修給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。		千円	目標	9,000	10,000	9,000						
						実績	8,422	5,557							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	8	居宅介護住宅改修費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国庫支出金		2,182 千円	1,447 千円	2,412 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。								
		県支出金		1,236 千円	825 千円	1,125 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		3,275 千円	2,145 千円	3,555 千円									
		一般財源		1,729 千円	1,140 千円	1,908 千円									
	計(A)		8,422 千円	5,557 千円	9,000 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.030 人	183 千円	0.030 人	181 千円	0.030 人	182 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		8,605 千円		5,738 千円		9,182 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価			
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた居宅で生活をする上で、この事業は大変有効なものです。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している				
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	改修事業者の不正なサービス提供を防止するために、より厳格な審査体制をとる必要性があります。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価										
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価					
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A					
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等						
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止							
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点										
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					住宅改修費用の一部を負担することは、住み慣れた自宅で自立した日常生活を送るため必要な事業ですので継続して実施します。										
委員会指摘事項																

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	6	基本事務事業名	居宅介護サービス計画費給付事業	事務事業名	居宅介護サービス計画費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	清田 美恵子		シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方を対象とします。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることができ、利用者の自立を支援します。										
				今年度	地域の特性に応じたサービスを提供することで、住み慣れた地域で生活を継続できるよう支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 居宅サービス計画の作成を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	居宅介護サービス計画給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。		千円	目標	210,000	210,000	210,000						
						実績	207,406	198,091							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	9	居宅介護サービス計画給付費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国庫支出金		53,736 千円	51,577 千円	56,280 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。								
		県支出金		30,426 千円	29,398 千円	26,250 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		80,639 千円	76,469 千円	87,675 千円									
		一般財源		42,605 千円	40,647 千円	39,795 千円									
	計(A)		207,406 千円	198,091 千円	210,000 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.075 人	457 千円	0.075 人	453 千円	0.075 人	454 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		207,863 千円		198,544 千円		210,454 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要介護者等が住み慣れた地域で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	サービス提供が適正であるか確認する取り組みを強化する必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要介護者が居宅において介護サービスを適切に利用できるように、希望や環境に応じて連絡調整を行い、適正化チェック機能の強化に努め今後も実施します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	7	基本事務事業名	居宅介護予防サービス費給付事業	事務事業名	居宅介護予防サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日				
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	清田 美恵子		シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方を対象とします。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	できるだけ住み慣れた地域で支援等を受けることができ、利用者の自立を支援します。										
				今年度	訪問介護・看護リハビリテーションなどの訪問サービスや通所介護・リハビリテーションなどの通所サービスを提供することで居宅生活を支援します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 訪問介護を行います。														
	② 訪問看護を行います。														
	③ 通所介護を行います。														
	④ 通所リハビリテーションを行います。														
	⑤ 福祉用具貸与を行います。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標						
	居宅介護予防サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。		千円	目標	48,000	50,000	50,000						
						実績	50,304	47,735							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	1 介護予防サービス給付費	
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	13,033 千円		12,429 千円		13,400 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。						
		県支出金	7,380 千円		7,084 千円		6,250 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	19,558 千円		18,427 千円		20,938 千円								
		一般財源	10,333 千円		9,795 千円		9,412 千円								
		計(A)	50,304 千円		47,735 千円		50,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	609 千円		0.100 人	604 千円		人	0 千円					
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円						
全体事業費(A+B)		50,913 千円		48,339 千円		50,000 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要支援者等の居宅生活を支援するために大変有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	サービス提供については、多種多様な事業体の参入があり市場原理が働いています。サービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要支援者が可能な限り住み慣れた自宅や地域で継続して生活ができるよう、利用者の自立支援に繋がるサービスを確保し、引き続き事業に取り組めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	8	基本事務事業名	地域密着型介護予防サービス費給付事業	事務事業名	地域密着型介護予防サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	清田 美恵子		シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2) 高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方を対象とします。											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活を継続できるようにします。										
				今年度	地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスを提供することで、住み慣れた地域で生活を継続できるよう支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 認知症対応型共同生活介護を行います。														
	② 認知症対応型通所介護を行います。														
	③ 小規模多機能型居宅介護を行います。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	地域密着型介護予防サー ビス給付費		様々なサービスの集合値とし て比較評価できるものです。		千円	目標	15,000	17,000	15,000						
						実績	13,627	12,716							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	3 地域密着型介護予防サービス給付費	
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国庫支出金		3,531 千円	3,311 千円	4,020 千円	事業費支出金については介護給 付費負担金として一括交付される ため、事業実績により按分しまし た。								
		県支出金		1,999 千円	1,887 千円	1,875 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		5,299 千円	4,909 千円	5,925 千円									
		一般財源		2,798 千円	2,609 千円	3,180 千円									
	計(A)		13,627 千円	12,716 千円	15,000 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.275 人	1,674 千円	0.275 人	1,662 千円	0.275 人	1,666 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		15,301 千円		14,378 千円		16,666 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要支援者等が住み慣れた地域で生活する上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	要支援者等が住み慣れた地域での生活を支えるため地域密着型の事業量が増えてきています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	サービス提供については、適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					地域密着型サービスは可能な限り住み慣れた自宅・地域で生活が継続できるよう支援するために不可欠な事業であり、今後においても適切なサービスが提供できるよう実施します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	9	基本事務事業名	介護予防福祉用具購入費給付事業	事務事業名	介護予防福祉用具購入費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	清田 美恵子		シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方のうち在宅の方を対象とします。											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	在宅でできるだけ自立した日常生活が送れるよう支援します。										
				今年度	特定介護予防福祉用具購入費を支給することで居宅生活を支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 支給限度基準額10万円。利用者が特定福祉用具を指定販売業者から購入し、支給申請書提出後、市が審査し支払額の9割(または8割または7割)を支給します。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	介護予防福祉用具購入給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。		千円	目標	1,100	1,100	1,100						
						実績	1,052	807							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス費諸費	目	5	介護予防福祉用具購入費
	直接事業費			令和 3 年度決算		令和 4 年度決算		令和 5 年度予算		備考					
		国庫支出金		273 千円		210 千円		295 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。					
		県支出金		154 千円		120 千円		138 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		409 千円		312 千円		435 千円							
		一般財源		216 千円		165 千円		232 千円							
	計(A)		1,052 千円		807 千円		1,100 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.020 人	122 千円	0.020 人	121 千円	0.020 人	121 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,174 千円		928 千円		1,221 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要支援者等が住み慣れた居宅で生活をする上で大変有効なものです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	特定福祉用具販売業者もそろっており、利用者は満たされていると考えます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要支援者ができる限り在宅で生活を送るための福祉用具購入の費用を支援することは、居宅生活と自立に繋げていくのに必要な事業ですので継続して実施します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	10	基本事務事業名	介護予防住宅改修費給付事業	事務事業名	介護予防住宅改修費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日				
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	清田 美恵子		シート作成者名	臼井 利恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	~	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方のうち住宅改修が必要と認めた方を対象とします。											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	在宅でできるだけ自立した日常生活が送れるよう、居宅を住みやすい環境に整備することです。										
				今年度	事前事後審査を行い、適正な介護予防住宅改修費を支給することで居宅生活を支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 手すりの取り付けを行います。														
	② 段差の解消を行います。														
	③ 滑りの防止・移動の円滑化のため、床または通路面の材料の変更を行います。														
	④ 引き戸等への扉の取り換えを行います。														
	⑤ 洋式便器等への便器の取り換えを行います。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	介護予防住宅改修給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。		千円	目標	4,600	4,700	5,500						
						実績	3,960	4,176							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	6	介護予防住宅改修費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国庫支出金		1,026 千円	1,087 千円	1,474 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。								
		県支出金		581 千円	620 千円	688 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		1,540 千円	1,612 千円	2,173 千円									
		一般財源		813 千円	857 千円	1,165 千円									
	計(A)		3,960 千円	4,176 千円	5,500 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.030 人	183 千円	0.030 人	181 千円	0.030 人	182 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)				4,143 千円	4,357 千円	5,682 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要支援者等が住み慣れた居宅で生活をする上で、この事業は大変有効なものです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	改修事業者の不正なサービス提供を防止するために、より厳格な審査体制をとる必要性があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					住み慣れた自宅で自立した日常生活を送るための住宅改修費用の一部を負担することは、要介護者にとって有効であり継続して事業を実施します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	20	11	基本事務事業名	介護予防サービス計画費給付事業	事務事業名	介護予防サービス計画費給付事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日				
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課	主務課長名	清田 美恵子	シート作成者名	臼井 利恵						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波				実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当	令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	介護保険法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	介護保険の被保険者で要支援状態となった方を対象とします。												
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	できるだけ住み慣れた地域で支援等を受けることができ、利用者の自立を支援します。											
			今年度	地域の特性に応じたサービスを提供することで、住み慣れた地域で生活を継続できるよう支援します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 居宅サービス計画の作成を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標							
	介護予防サービス計画給付費	様々なサービスの集合値として比較評価できるものです。	千円	目標		9,800	10,000	12,000							
				実績		11,094	11,280								
				目標											
				実績											
				目標											
実績															
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	7	介護予防サービス計画給付費
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考									
		国庫支出金	2,874 千円	2,937 千円	3,216 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により按分しました。									
		県支出金	1,627 千円	1,674 千円	1,500 千円										
		地方債	千円	千円	千円										
		その他特定財源	4,313 千円	4,355 千円	4,740 千円										
		一般財源	2,280 千円	2,314 千円	2,544 千円										
	計(A)	11,094 千円	11,280 千円	12,000 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125 人	761 千円	0.125 人	755 千円	0.125 人	757 千円							
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		11,855 千円		12,035 千円		12,757 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要支援者等が住み慣れた地域で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	サービス提供が適正であるか確認する取り組みを強化する必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要支援者が居宅においてサービスを適切に利用できるように、希望や環境に応じて連絡調整を行い、適正化チェック機能の強化に努め今後も実施します。							
委員会指摘事項													